
大学図書館問題研究会 京都

京都市左京区吉田本町

京都大学教育学部図書室

(竹村心気付)

TEL 075-751-2111 (内3013)

12月研究例会案内

講演

「教育としての学校図書館」

講師	塩見昇氏 (大阪教育大学教授)
日時	12月24日(土) 14:00-16:00
会場	京大会館
会費	会員外のみ 500円

大学図書館員にとって学校図書館とは何か?この素朴な疑問に対しては、例えば、わたしたちの子弟の教育環境の問題であると答えることができます。あるいは、遠い記憶の中かで、学校図書館は、貸本屋と共に乏しくとも私たちの知的好奇心を満たしてくれる数少ない施設であったと答えることもできます。今、学校図書館は私たちの学んだ時代からどれだけ発展し、ある面では後退したのか?

これらの疑問に塩見氏は明確に答えてくれるはずですが、ピノキオ問題、図書館の自由の問題、京都市中央図書館の財団下請問題等の重要な課題の中で常に、行動する図書館人として、単なる図書館学の研究者、教育者の枠をこえて、塩見氏の言動は、私たち、大学図書館員にも一つの指針であり得たと思います。その塩見氏が、学校図書館の直面する課題をどうとらえているのかききたいと思います。